

広報さかほぎに「議会だより」が加わりました

これまで別々に発行していた「広報さかほぎ」と「坂祝町議会だより」を、2026年5月号より合わせてお届けすることになりました。1冊を手にとるだけで、町の行政情報と議会の活動報告をまとめてご覧いただけます。住民の皆さんにとって、より身近で使いやすい広報さかほぎを目指してまいります。

議会に関する情報は、この12ページから17ページに掲載しています。ぜひご一読ください。

3月定例会 議案と審議結果 令和8年第1回坂祝町議会定例会

令和8年第1回坂祝町議会定例会は、3月2日から3月16日までの15日間の日程で開催されました。提出議案は、承認案件4件、条例案件5件、予算案件10件、同意案件2件、その他案件2件、発議案件1件で、それぞれ審議・採決した結果、以下のとおりとなりました。

★今定例会の全24議案は、全員賛成で可決・同意・承認されました。

議案番号	議案名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度坂祝町一般会計補正予算(第5号))	◎承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度坂祝町介護保険特別会計補正予算(第4号))	◎承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度坂祝町水道事業会計補正予算(第3号)について)	◎承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度坂祝町一般会計補正予算(第6号))	◎承認
議案第1号	坂祝町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	◎可決
議案第2号	機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	◎可決
議案第3号	坂祝町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	◎可決
議案第4号	坂祝町印鑑条例の一部を改正する条例について	◎可決
議案第5号	坂祝町農業集落排水処理区域流入分担金徴収条例の一部を改正する条例について	◎可決
議案第6号	令和7年度坂祝町一般会計補正予算(第7号)について	◎可決
議案第7号	令和7年度坂祝町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	◎可決
議案第8号	令和7年度坂祝町介護保険特別会計補正予算(第5号)について	◎可決
議案第9号	令和7年度坂祝町水道事業会計補正予算(第4号)について	◎可決
議案第10号	令和8年度坂祝町一般会計予算について	◎可決
議案第11号	令和8年度坂祝町国民健康保険特別会計予算について	◎可決
議案第12号	令和8年度坂祝町後期高齢者医療特別会計予算について	◎可決
議案第13号	令和8年度坂祝町介護保険特別会計予算について	◎可決
議案第14号	令和8年度坂祝町水道事業会計予算について	◎可決
議案第15号	令和8年度坂祝町下水道事業会計予算について	◎可決
議案第16号	工事請負変更契約の締結について	◎可決
議案第17号	坂祝町と美濃加茂市との間の学校腎臓検診事務の委託について	◎可決
同意第1号	坂祝町監査委員の選任につき同意を求めることについて	◎同意
同意第2号	人権擁護委員の推薦につき同意を求めることについて	◎同意
発議第1号	坂祝町議会委員会条例の一部を改正する条例について	◎可決

◎…可決・同意・承認 賛否が分かれた議案については各議員の賛否を掲載します。

令和8年度予算審査 委員会報告

令和8年第1回定例会では、令和8年度の各会計予算を2つの常任委員会に付託し、令和8年3月10日に審査を行いました。総務振興委員会・福祉文教委員会ともに提出された議案はすべて全員賛成で原案可決されました。

総務振興委員会 委員長 佐藤 猛

■ 審査議案

議案第10号 令和8年度坂祝町一般会計予算について

議案第14号 令和8年度坂祝町水道事業会計予算について

議案第15号 令和8年度坂祝町下水道事業会計予算について

■ 審査の総括

令和8年度一般会計の総額は42億9,100万円。財政調整基金を約4億9千万円取り崩す厳しい財政状況の中での予算編成となっている。歳入の確保と歳出の見直しを含めた持続可能な財政運営が強く求められる。

本委員会においては、限られた財源の中で、町民生活の安全・安心を確保しつつ、将来を見据えた施策が適切に計上されているかという観点から審査を行った。

今後においては、持続可能な財政運営と将来を見据えた町政運営が図られるよう期待するものである。

■ 審査にあたっての意見

【一般会計】

● 企画課

定住自立圏構想については、第4次共生ビジョンに基づき公共交通や医療・福祉など広域連携が進められている。今後も圏域のメリットを生かした効果的な施策展開を期待する。

公共交通（コミュニティバス・デマンドタクシー）の見直しにあたっては、増加する高齢者をはじめとした利用者の利便性を十分に踏まえ、持続可能で利用しやすい公共交通のあり方を検討されたい。

猿啄城展望台については、安全管理のための定期点検とともに、観光資源としての活用や情報発信を引き続き検討されたい。

タウンミーティングについては、テーマ設定や運営方法を十分に検討し、実効性のある形での実施を期待する。

多文化共生については、外国人住民の増加を見据え、地域や関係機関と連携しながら共生社会の形成に取り組まれたい。

● 総務課

交通安全対策は、高齢化の進展を踏まえ関係機関と連携した取り組みを継続されたい。

避難所設置の移動式クーラーについては、平常時の適切な管理・運用方法も検討し、有効活用に努められたい。

職員研修は、民間のノウハウも参考にしながらより実践的な内容の充実に努められたい。

● 水道環境課

プラスチック製品の資源物収集開始にあたり、住民への分かりやすい周知徹底を図り、円滑な導入と定着に努められたい。

【水道・下水道事業会計】

施設・管路の老朽化が今後の課題。更新計画と財政負担を考慮した計画的・効率的な事業運営に努められたい。

福祉文教委員会 委員長 兼松 雄司

■ 審査議案

議案第10号 令和8年度坂祝町一般会計予算について

議案第11号 令和8年度坂祝町国民健康保険特別会計予算について

議案第12号 令和8年度坂祝町後期高齢者医療特別会計予算について

議案第13号 令和8年度坂祝町介護保険特別会計予算について

■ 審査の総括

令和8年度一般会計の総額は42億9,100万円で前年度比1.8%の減額予算である。

国民健康保険特別会計の総額は、9億2,000万円で4.5%の増額、後期高齢者医療特別会計の総額は、1億6,770万円で20.7%の増額、介護保険特別会計の総額は、7億6,800万円で8.6%の増額となった。

■ 審査にあたっての意見

【一般会計】

● 窓口税務課

マイナンバーカードの利用率は依然低い状況。カードおよび電子証明書の更新時の住民接点を活用し、利用促進に努められたい。

● 福祉課

デマンドタクシーの利用実態を踏まえつつ、「ほぎもんバス」の機能強化に合わせ、2つの交通手段が一体となって機能する抜本的な最適化を検討されたい。

● 教育課

教育環境の整備と学校施設の計画的な維持・更新に努められたい。老朽化や機能不足が見られる施設は優先順位を明確にし、段階的な改善を図られたい。

● こども課

学童保育での職員増員は評価。引き続き児童数の推移や現場の負担状況を踏まえた適正な職員配置に努められたい。

【国民健康保険特別会計】

特定健康診査については県補助金を活用したデータ分析や未受診者への勧奨強化が図られているが、効果的な受診勧奨を継続して進められたい。

滞納繰越分は前年比増加。資格確認の適切な活用を含め、滞納整理・滞納処分の強化を着実に進められたい。

【介護保険特別会計】

高齢化の進展に伴い、介護予防事業に加え地域資源の活用や関係機関との連携強化により、将来的な給付費の抑制と住民の自立支援につながる取り組みを推進されたい。

議会の議決で、町はどう変わるの？

今定例会では、専決処分の承認(第5・6号補正)と3月補正予算(第7号補正)の一般会計予算が議決されました。主な変更内容をお知らせします。

承認第1号 令和7年度 坂祝町一般会計補正予算(第5号) 9,748万円増

主な追加事業

- 物価高対応子育て応援手当支給事業(物価高騰対策として、子育て世帯への手当支給) …………… 2,890万円
- 物価高騰対応重点支援事業(食料品等物価高騰対策の商品券を住民に配布) …………… 3,713万円
- ふるさと納税推進事業(寄附額増加に伴う業務委託料・サイト使用料等の増) …………… 428万円
- 坂祝駅前仮設トイレ整備(駅前仮設トイレの設置・上下水道接続工事など) …………… 154万円

承認第4号 令和7年度 坂祝町一般会計補正予算(第6号) 1,345万円増

主な追加事業

- 衆議院議員選挙費(選挙事務消耗品・郵便代・委託料等) …………… 411万円
- 岐阜県議会議員選挙費(選挙事務消耗品・郵便代・委託料等) …………… 397万円
- 人件費分(職員の時間外勤務手当等の増) …………… 538万円

議案第6号 令和7年度 坂祝町一般会計補正予算(第7号) 1億1,379万円減

主な追加事業・減額事業

- 基金積立金の増(臨時財政対策債償還のための減債基金・財政調整基金等への積立) …………… 1,049万円
- 障害者自立支援事業の増(利用者・利用量の増加による給付費の増) …………… 1,281万円
- 住民情報システム整備(戸籍・住民記録システムへの旧氏・振り仮名記載対応) …………… 674万円
- 物価高騰対応重点支援事業の減(坂祝町事業者燃料費等高騰分助成給付金の実績による減) …………… △517万円
- 河川改修事業(西谷川流域調整池設置工事)の減(工事実績による起債対象経費の減) …………… △6,100万円
- 農業経営基盤強化事業の減(県営特定農業用管路等特別対策事業補助金の実績による減) …………… △828万円
- 人件費分の減(職員給与等の確定による減) …………… △2,092万円

※△は減額を示します。

松田賢治 議員が『全国町村議会議長会表彰』を受賞



2月6日、東京都内で開催された「第77回全国町村議会議長会定期総会」において、松田賢治議員が名誉町村議会議員として表彰を受けました。

この表彰は、町村議会議員として在職50年以上の功績を称える特別表彰です。松田議員は昭和50年4月30日から議員を務められ、今年で在職51年目を迎えます。長年にわたる地方自治への貢献が、全国的に認められたものです。

3月2日の第1回定例会の開会に先立ち、議場において竹内議長から表彰状の伝達式が執り行われました。今後も引き続き、坂祝町発展のためにお力添えをいただきますよう、議会一同期待しております。

一般質問 ～問い、答え、動き出す。～

9人の議員が坂祝町の現在と未来について、一般質問を行いました。

三品 美紀 議員

- 小中学校における情報モラル教育について
- テストを受けられない生徒への対応について
- これからの教育の方向性について



動画QRコード

【質問】

SNS犯罪が深刻化する中、坂祝町の情報モラル教育の現状を問う。e-ネットキャラバン等、専門資格を持つ職員の知見を教育現場に活用する考えはないか。また、タブレット不具合への対応の仕組みについても確認します。テスト未受験生徒の内申点評価方法を問い、別室受験・小テスト等の柔軟な評価体制の構築を提案します。

不登校・自殺者数の増加を受け、坂祝町の教育方針を問う。異学年集団の学び合いへの見解と則武小学校の視察を提案します。

【答弁要旨】

情報モラル教育は中学校でe-ネットキャラバンを活用し、KDDIの社員が講師として講座を開催。保護者にも参加を呼びかけた。タブレット不具合は学校から保守業者への連絡体制で対応しています。テスト欠席生徒には別室受験・小テスト・レポート等の多面的評価で対応。三者合意のもと「坂祝町らしい評価の形」を追求します。異学年学び合いは行事・総合的な学習の時間で実施。則武小学校は目的意識を共有した上で研究の一環として視察を検討します。

林 俊太 議員

- 職員の働き方改革と「開庁時間短縮」について



動画QRコード

【質問】

人口減少社会において住民サービスの質を維持するため、多額のシステム投資を待つのではなく「予算ゼロ」で即効性のある開庁時間短縮を先行実施することを提言します。

既に成果を上げている岐阜県内先行自治体の事例を引き合いに、現在進められている調査状況を問い、早期の試行実施と三者（住民・職員・行政）が恩恵を受ける改革を求めます。

【答弁要旨】

時間外勤務は月10時間を取り決め、4.5時間超は「時間外勤務命令の要因・整理」を提出し、必要最小限にする対策をしています。坂祝町職員の服務規程第10条に規定されているとおり、時間外勤務は事前に所属長の許可を得て行う事としております。来客者数の調査では開庁前後合計が全来客の3%未満であることが判明しました。これらを踏まえ、当町も令和8年度上半期までに開庁時間見直しの方針を決定し議会に報告する予定です。

佐藤 猛 議員

- 令和8年度当初予算編成の基本方針について



動画QRコード

【質問】

人口減少や物価高騰が続く中、令和8年度予算における重点施策と編成の基本方針は。

経常収支比率が高水準にある要因と、義務的経費の今後の見通しは。

財政の硬直化による住民サービスへの影響と、今後の町政運営のあり方は。

【答弁要旨】

令和8年度予算は「福祉・子育て」「防災・インフラ」「稼ぐ行政」を柱に編成されました。避難所への非常用電源や移動式クーラー設置など安全確保を最優先としつつ、ふるさと納税等の自主財源確保に注力します。経常収支比率の高止まりに対し、定住自立圏構想事業による広域連携や事務の見直しでコストを抑制していきます。既存事業の廃止・統合を徹底し、限られた財源を効果的な施策へ「選択と集中」させることで、町民と一丸となって持続可能なまちづくりを推進します。

宮内 聰樹 議員

- 独居高齢者の孤独死の防止について
- スポーツレクリエーションフェスティバルへの中高生ボランティア参加について
- 「坂祝の子たちが将来にわたって幸せに暮らしていける力」について



動画QRコード

【質問】

見守りネットワーク協力事業者による具体的な通報ガイドラインの現況と強化策、及び緊急通報装置の普及拡大に向けた受益者負担モデルの検討は。

中学生の要望を受け、地域交流と教育的意義の観点からスポレクフェスへの中高生ボランティア導入を検討してほしい。

教育長の答弁にある「幸せに暮らしていける力」の現在の進捗と方針、若者が町とつながる機会の創出について。

【答弁要旨】

町内の独居高齢者474人に対し、協力事業者と連携した「迷わず連絡」できる見守り体制の質を高めます。緊急通報装置の対象拡大は民間サービスの普及により行わず、既存体制の最適化を優先します。

中高生のボランティア受け入れを柔軟に検討し、イベント等の企画段階から若者が参画できる「自立と共生」の場を創出。進学や就職後も町とのつながりを維持する仕組みを重要な経営戦略と位置づけ、若者が地域コミュニティに入りやすい受け皿作りで将来のUターンを促進します。

三品 幸範 議員

- 坂祝財政の現状と未来の見通し



動画QRコード

【質問】

物価高騰の中、坂祝町の財政現状確認と将来の見通し、歳入確保策及び財政健全化に向けた具体的な方向について。

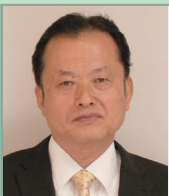
企業誘致について専門のプロジェクトチームを設置し、より明確な数値目標と期限を定めた具体的な取り組みは。

【答弁要旨】

物件費・扶助費の増加が続き、経常収支比率はR6年89.1%。ふるさと納税強化・税徴収強化・使用料の見直し等で歳入確保を図る。公共施設は予防保全型管理で対応していきます。企業誘致は方向性として重要だが、基金取り崩しによる運営が続く中、今後の学校建設も控えており、まず財政健全化を優先。情報収集など財政負担の少ない土台づくりから段階的に進めます。

兼松 雄司 議員

- 地域包括支援センターを拠点とした高齢者支援体制の課題と今後について



動画QRコード

【質問】

認知症の方の行動特性に伴う地域課題と見守り体制の充実、後見制度の活用増加に伴う支援体制の整備、ケアマネジャーの業務負担と人材確保、地域資源の活用や自治会との連携、生活保護制度の周知についてお聞きします。

【答弁要旨】

町では地域包括支援センターを中心に、高齢者の見守りと支援を強化しています。認知症対応では、徘徊等の初期課題に対し住民や民生委員と連携したネットワーク構築やサポーター育成を推進。独居高齢者の増加に伴う後見制度相談には、専門機関と協力し対応力を高めています。

介護人材の確保策として、町内での新規採用者に対し資格更新費用の補助を新設し、ケアマネジャーの負担軽減を図ります。また、孤立や困窮世帯、自治会未加入者へはアウトリーチによる実態把握を徹底。生活保護申請が増加傾向にある高齢外国人や無年金者に対しても、関係機関と連携した相談体制を構築し、誰もが安心して暮らせる支援体制を整えていきます。



林 重光 議員

●ネーミングライツの成果と今後について

【質問】

ネーミングライツの取り組みが一定の浸透を見せている中、今後は道路や歩道橋、駅前トイレといった公共空間への命名権導入の展望は。

参加企業のロゴやメッセージを広報紙や封筒などに掲載するイメージはあるか。また参加企業と連携したイベント(地域ビジネスコミュニティ)の開催は。

【答弁要旨】

現在スポーツドーム等4施設で3社と契約中。命名権の拡大は各施設の管理担当課が主体となって検討する方針です。

企業ロゴ等の広報紙掲載は有料(広告掲載要綱に基づく)で対応可能。連携イベントは企業側からの提案があれば一緒に検討を進めます。



動画QRコード



松田 和樹 議員

●町民ふれあいプール跡地について

【質問】

当面の利用方法は。費用に見合った使い方ができているのか。閉鎖について検討されないのか。期限を設けての課題の解決は。

【答弁要旨】

坂祝スポーツクラブに利用していただきます。年間およそ230万円程度を要しており、現在の利用方法を踏まえると費用対効果の面では十分とは言えません。現時点では具体的な協議は行っておりませんが、関係団体とも十分に協議を図りつつ今後のあり方を検討してまいります。概ね3年を一つの目処として利活用の方向性についての検討を進めてまいりたいと思います。



動画QRコード



松田 賢治 議員

- こどもの行方不明(ミッシングチルドレン) 対策について
- 「こどもの命を守る」取り組みについて
- 生徒指導提要におけるこどもの権利尊重とウェルビーイングを柱とした生徒指導について

【質問】

居所不明児童への対応強化と、具体的に視覚的な危険防止対策を学校教育や地域活動の中で展開できないか。

SOS早期把握の具体策、大人がSOSを適切に受け止める「応答性」を高めるための訓練・相談体制の強化は。

生徒指導提要に照らした校則整合性、管理職への具体的指導・研修の取り組み、生徒指導の転換がもたらす成果の見通しについて。

【答弁要旨】

7日連続欠席報告ルールを徹底し、無断欠席があれば毎日連絡・家庭訪問を実施。岐阜県警による防犯教室や命を守る訓練を継続します。

SOS出し方教育を小中学校で年1回以上実施。令和8年10月の校務支援システム更新で健康観察システムを導入し、ICTを活用した早期発見体制を構築します。

校則の公開・不断の見直し・対話による合意の3点を指導。重層的支援構造に基づき担任一人が抱え込まないチーム対応体制を構築しています。



動画QRコード

【次回】令和8年第2回定例会(6月議会)

※詳細は町ホームページ等でお知らせします。

定例議会は年4回(3月、6月、9月、12月)開かれます。臨時議会は必要に応じて開かれます。

【編集後記】広報さかほぎと議会だよりが、今号から一冊になりました。これまで別々にお届けしていた二つの紙面を統合することで、より多くの皆さんに議会の活動を知っていただける機会が生まれると考えています。議会は皆さんの声を町政に届ける大切な場所です。今後も坂祝町の未来のために、議員一同、全力で取り組んでまいります。ご意見・ご感想をお待ちしています。

(広報編集委員会)◆委員長 宮内樹樹 ◆副委員長 林 俊太 ◆委員 松田和樹 ◆委員 三品美紀

傍聴お待ちしております。



議長：竹内浩一